

岐阜工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	国語 A	
科目基礎情報							
科目番号	0002			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	環境都市工学科			対象学年	1		
開設期	通年			週時間数	2		
教科書/教材	国語総合 現代文編（東京書籍） 三訂版入試頻出漢字＋現代文重要語彙TOP2500（谷本文男、いいずな書店） 他に辞書等						
担当教員	樋口 千紘						
到達目標							
① 漢字や語句に関する知識を増やす。 ② 評論文の論理がどのように展開しているかを理解する。 ③ 評論文の要旨を把握する。 ④ 文学作品の情景描写及び心理描写を理解する。 ⑤ 場面に応じて適確に表現する。 ⑥ 評論文や文学作品の背景となる文化について、関心を深める							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1 漢字や語句についての知識が身についたか。	漢字や語句についての正確な知識を有する。		漢字や語句についてのほぼ正確な知識を有する。		漢字や語句についての知識を有していない。		
評価項目2 評論文の論理展開を理解できたか。	評論文の論理展開を正確に理解している。		評論文の論理展開をほぼ正確に理解している。		評論文の論理展開を理解していない。		
評価項目3 評論文の要旨を把握できたか。	評論文の要旨を正確に把握している。		評論文の要旨をほぼ正確に把握している。		評論文の要旨を把握していない。		
評価項目4 文学作品の情景描写及び心理描写を理解できたか。	文学作品の情景描写及び心理描写を正確に理解している。		文学作品の情景描写及び心理描写をほぼ正確に理解している。		文学作品の情景描写及び心理描写を理解していない。		
評価項目5 場面に応じて適確に表現できたか。	場面に応じて適確に表現できる。		場面に応じてほぼ適確に表現できる。		場面に応じて適確に表現できない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	中学校までの学習成果をふまえ、国語の能力のさらなる育成を目的としている。						
授業の進め方・方法	授業は、教科書と板書を中心に行うので、各自学習ノートを充実させること。 参考となる資料は、授業時に適宜紹介するので、各自で参照すること。 英語導入計画：なし						
注意点	学習・教育目標（A－1）20％（C－1）80％						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	随想（1）、漢字の練習		筆者の思いを理解する。		
		2週	随想（2）、漢字の練習（ALのレベルC）		筆者の思いを理解する。		
		3週	小説（1）、漢字の練習		情景、心情を理解する。		
		4週	小説（2）、漢字の練習（ALのレベルC）		情景、心情を理解する。		
		5週	評論（1）、漢字の練習		論理の展開を理解する。		
		6週	評論（2）、漢字の練習（ALのレベルC）		論理の展開を理解する。		
		7週	評論（3）、漢字の練習		論理の展開を理解する。		
		8週	中間のまとめ		これまでの授業内容を振り返り、理解度を高める。		
	2ndQ	9週	評論（4）、漢字の練習		論理の展開を理解する。		
		10週	評論（5）、漢字の練習（ALのレベルC）		論理の展開を理解する。		
		11週	詩歌（1）、漢字の練習		詩歌の特徴を理解する。		
		12週	詩歌（2）、漢字の練習（ALのレベルB）		詩歌の特徴を理解する。		
		13週	小説（3）、漢字の練習		情景、心情を理解する。		
		14週	小説（4）、漢字の練習（ALのレベルC）		情景、心情を理解する。		
		15週	前期のまとめ（期末試験の解答の解説など）		前期の学習内容を振り返り、理解度を高める。		
		16週					
後期	3rdQ	1週	評論（6）、漢字の練習		論理の展開を理解する。		
		2週	評論（7）、漢字の練習（ALのレベルC）		論理の展開を理解する。		
		3週	評論（8）、漢字の練習		論理の展開を理解する。		
		4週	評論（9）、漢字の練習（ALのレベルC）		論理の展開を理解する。		
		5週	評論（10）、漢字の練習		論理の展開を理解する。		
		6週	評論（11）、漢字の練習（ALのレベルC）		論理の展開を理解する。		
		7週	評論（12）、漢字の練習		論理の展開を理解する。		
		8週	中間試験				

4thQ	9週	小説（５）、漢字の練習	情景、心情を理解する。
	10週	小説（６）、漢字の練習（ALのレベルC）	情景、心情を理解する。
	11週	小説（７）、漢字の練習	情景、心情を理解する。
	12週	評論（13）、漢字の練習（ALのレベルB）	論理の展開を理解する。
	13週	評論（14）、漢字の練習	論理の展開を理解する。
	14週	評論（15）、漢字の練習（ALのレベルC）	論理の展開を理解する。
	15週	後期のまとめ（期末試験の解答解説など）	期末試験の解答解説をふまえ、後期の学習内容を再確認する。
	16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	国語	国語	論理的な文章(論説や評論)の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。	1	
				論理的な文章(論説や評論)に表された考えに対して、その論拠の妥当性の判断を踏まえて自分の意見を述べることができる。	1	
				文学的な文章(小説や随筆)に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り、自分の意見を述べることができる。	1	
				常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。	1	
				類義語・対義語を思考や表現に活用できる。	1	
				社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。	1	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	1	
				他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	1	
				他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	1	
				日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。	1	
				円滑なコミュニケーションのための態度をとることができる(相づち、繰り返し、ボディールンゲージなど)。	1	
				他者の意見を聞き合意形成することができる。	1	
				合意形成のために会話を成立させることができる。	1	

評価割合

	中間試験	期末試験	課題・小テスト	合計
総合評価割合	200	200	200	600
前期	100	100	100	300
後期	100	100	100	300